

皆さまにおかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、記録的な猛暑により影響を受けた農作物もありましたが、大きな自然災害もなく、出来秋を迎えました。コロナ感染症が5類となり、観光客もコロナ前の水準に回復したことに加え、リゾートホテルのオープンにより、雇用の創出とともに人口増となったところです。

また、児童生徒が、スポーツや高校の農業クラブ等の全国大会で優秀な成績を収め、ダブルダッチ世界大会では3位入賞という快挙もありました。

こうした話題の一方で、燃料、食料品をはじめとする物価の高騰が続いており、町では、幅広い対策を継続して講じていく考えです。

町の持続発展には、施策・事業の計画的な推進が重要です。

本年も健全な財政運営に努めながら「産業の振興」、「火山との共生」、「子育て支援」、「老後も安心」をキーワードに、第5次まちづくり総合計画に基づき施策を展開し、先人が、幾多の困難を乗り越え、歴史をつないできた壮瞥町を、着実に子どもたち世代に継承していくため、課題解決に果敢にチャレンジし、「希望と笑顔あふれる元気なまち～そうべつ～」を創っていく所存です。

あたたかいご支援をお願い申し上げます。

新年が皆さまにとって希望と輝きに満ちた年となることを祈念し、ご挨拶いたします。

令和6年1月1日 壮瞥町長 田鍋敏也

壮瞥町のホームページを訪問いただきありがとうございます。

秋らしい気候となり、りんご、ぶどうなど「くだもの狩り」のシーズンを迎えました。新鮮な農産物が、道の駅や直売所等で販売されています。温泉宿や昭和新山の土産店、ロープウェイ、熊牧場、飲食店等、町内あげてご来訪をお待ちしております。

第47回りんごまつりは、アニメゲームキャラクターとコラボした「スタンプラリー形式」で、10月20日から11月19日まで、開催されることとなりました。

[次のページ](#)で内容をご確認のうえ、多くのご参加をお願いいたします。

9月定例議会で令和4年度の決算が認定され、最大の課題として取り組んできた「実質単年度収支」の不均衡は、令和3年度決算で6年ぶりに解消、黒字となり、令和4年度も黒字が継続し、基金保有額も3年連続で増加しました。

予算の適切な執行管理に努めることを基本に、国や道の施策を最大限活用した財源の確保や、全国から、ふるさと納税などで応援をいただいていること等によるものであり、心から感謝を申し上げます。概要は広報10月号の[特集P16～19](#)に掲載しています。

健全な財政運営のもと、計画的に施策や社会資本整備を実施し「豊かさを実感し、希望あふれるまち」実現に向け、尽力する所存です。温かいご支援をよろしくお願いいたします。

令和5年10月1日 壮瞥町長 田鍋敏也

2 期目の町政を担わせていただき 3 か月が経過しました。

コロナ感染症も 2 類相当から 5 類となり、本町を訪れる方が増加（回復）傾向にあり、加えてリゾートホテルのオープンにより、新たな雇用が創出され、定住人口も増加し、喜ばしく思っております。

一方で、電気料等物価高が続いており、対策として、国の交付金を活用し、町民の皆さまの生活と事業者の皆さまの事業継続等を支援する施策を展開しているところです。

大要は、広報等でご確認をお願いします。

このほど「令和 4 年度地方財政状況調査（決算統計）」がまとめられました。

実質単年度収支は、6 年ぶりにプラスとなった令和 3 年度に続き、黒字となり、基金保有額も 3 年連続で増となったところです。

町を豊かに持続発展させていくためには、健全な財政運営のもと、諸計画に基づく施策を展開していくことが重要です。

これからも山積する課題解決に向け、継続してチャレンジし、町民の皆さまの声を大切にして、安定的な財政運営のもとで、

- ① 元気な農業と観光
- ② 火山との共生
- ③ 子育て支援の充実
- ④ 老後も安心なまち 実現に向け全力を尽くし

「豊かさを実感し、希望あふれる未来」を皆さんとともに創っていく所存です。

暖かいご支援とご協力をお願いいたします。

令和 5 年 8 月 1 日 壮瞥町長 田鍋敏也

町民の皆さまの暖かいご支援を賜り、本日から 2 期目の町政を担わせていただくことになりました。

この 4 年間はコロナ対策とともに、最大の課題であった財政収支の改善に取り組み、皆さんの努力により、令和 3 年度決算では、6 年ぶりに実質単年度収支が黒字となり、基金保有額も令和 3 年度末 21 億 7 千万円（平成 30 年度から 3.8 億円増）となったところです。

この成果をもとに、子育て支援策の充実、持ち家住宅取得奨励金の拡充など定住対策に取り組むとともに、長年の懸案であった、壮瞥中学校の整備や、建部改良住宅の建替など、社会資本整備を計画的に推進しているところです。

こうした歩みを止めることなく、これからも山積する課題解決に向け、チャレンジしなければなりません。

町民の皆さまの声を大切にして、安定的な財政運営のもとで、

- ① 元気な農業と観光
- ② 火山との共生
- ③ 子育て支援の充実
- ④ 老後も安心なまち 実現に向け全力を尽くす覚悟です。

まちづくりへの想い、一人一人の力を結集し、壮瞥町にある豊富な資源を活用し、「豊かさを実感し、希望あふれる未来」を皆さんとともに創っていく所存です。

引き続き、暖かいご支援とご協力をお願いいたします。

令和 5 年 5 月 1 日 壮瞥町長 田鍋敏也

壮瞥町のホームページを訪問いただきありがとうございます。

雪解けがすすみ、待望の春が訪れ、令和 5 年度がスタートしました。

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化しておりましたが、昨年度から、国内の個人、団体旅行が回復傾向にあり、昨秋、入国制限が緩和されたことから、観光入込数もコロナ前の 70%まで回復しております。

コロナ禍ではありましたが、移住者や法人設立の増加に加え、4 月末には、待望のリゾートホテルがオープンし、新たな雇用の創出と活性化への期待が高まっています。

先の見通せない中ではありますが、144 年目の歴史を刻む壮瞥町を、「次世代に着実に継承」していくため、取り組む所存ですので、町民の皆さま、全国各地で応援していただいている皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

令和 5 年 4 月 3 日 壮瞥町長 田鍋敏也